

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。
このたび、下記検査項目の検査内容を変更させていただきたくご案内いたします。
先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社事情をご賢察のうえ、なにとぞ
ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 変更日 2020年 2月 13日(木) 受付分より

■ 変更内容

| 項目コード | 検査項目 | 変更箇所 | 新 | 現行 | 検査案内 | 備考 |
|-------|--------------------------|-------|-----------------------------|---------------------------------------|------|------------------------------|
| 7111 | 【先天性疾患】 染色体 G-banding | 項目コード | 1900 | 7111 | P121 | ・最終委託先の見直しのため。 ※注1 |
| | | 検査方法 | G-band法 | PHA添加全血培養法 G-band法 | | |
| | | 所要日数 | 8~17日 | 14~23日 | | |
| | | 最終委託先 | エスアールエル | 保健科学総合研究所 | | |
| 7116 | 【血液疾患】 染色体 G-banding | 項目コード | 骨髓液 0080 全血 1910 | 骨髓液 7116 全血 未設定 | P122 | ・最終委託先の見直しのため。 ※注2 ※注3 |
| | | 検体必要量 | 骨髓液 1.0mL 全血 5.0mL | 骨髓液 0.5mL 全血 3.0mL | | |
| | | 容器 | 骨髓液 H-1 全血 F-5 その他 ※4 | 骨髓液 ミ 全血 F-5 その他 ミ | | |
| | | 検査方法 | G-band法 | 骨髓液：骨髓培養法G-band法 全血、その他：分染法 | | |
| | | 所要日数 | 9~15日 | 骨髓液 14~23日 全血 14~19日 その他 14~29日 | | |
| | | 最終委託先 | エスアールエル | 保健科学総合研究所 | | |

▼ご依頼時の注意点および留意事項

※注1: 受託可能日は月～金曜日です。検体は採取後、当日中にご提出ください。依頼書には臨床診断名、臨床所見などをご記入ください。新生児採血において、必要検体量に満たない場合はご相談ください。

※注2: 受託可能日は月～金曜日です。検体は採取後、当日中にご提出ください。依頼書には該当する疾患名(下表)をご記入ください。判定に時間を要する場合は、所要日数が20日前後になります。

血液疾患染色体G-banding対象疾患名

| Myeloid系 | Lymphoid系 |
|---------------|------------------------|
| MDS(骨髄異形成症候群) | ALL(急性リンパ性白血病) |
| MPN(骨髄増殖性腫瘍) | CLL(慢性リンパ性白血病) |
| AML(急性骨髄性白血病) | ML(悪性リンパ腫) |
| BMT(骨髄移植) | MM/PL(多発性骨髄腫/形質細胞性白血病) |
| その他 | その他 |

※注3: 血液疾患染色体検査(G-Banding) 留意事項

1. G-bandingの判定には、性別情報が必要なため、性別を必ず依頼書にご記入ください。
2. 骨髄染色体検査には有核細胞1000万個(1×10^7 個)が必要です。この量を充分満たすように骨髄液を無菌的に採取してください。
3. ステロイド系薬剤, アルキル化薬剤, および代謝拮抗薬剤の投与中は染色体分裂像が得られず検査ができない場合があります。
4. 末梢血液でご依頼の際、血中に幼若細胞(blast)の出現がみられない場合、また寛解期患者の血液では染色体分裂像が得られず検査ができない場合があります。無菌的に採取し、よく混和させ冷蔵保存してください。

※注4: その他検体材料で提出される場合は、事前に担当営業員までご相談ください。